別添1

提案書

[概要]

|  |  |
| --- | --- |
| １．研究開発テーマ | **「○○○○○」（任意に記載してください）** |
| ２．研究開発  の概要 | **本文１－１．および１－２．の内容を、数行程度で簡潔に記載してください。**  **※ Web上で公開可能な内容としてください** |
| ３．研究開発期間  及び予算規模 | 研究開発期間：2020年度～**○**年度**（最長2022年度まで）**  予算規模：**○○**百万円（総額）  **○○**百万円（2020年度）、**○○**百万円（2021年度）、  **○○**百万円（2022年度） |
| ４．連絡先 | **共同提案を行う場合には、代表法人のみ記載してください。**  住所：  名称：  連絡先：担当者所属  職名・氏名  郵便番号・住所  電話番号  電子メールアドレス |

（注）1枚以内にまとめてください。

[本文]

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第2期

ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術

研究開発テーマ「**○○○○○**」**（任意に記載してください）**

# 1. 研究開発の内容および目標

1-1. 研究開発の内容

**【記載要領】**

* **「研究開発の狙い」「具体的内容」を極力具体的に記載してください。**
* **「研究開発の狙い」は、その背景となる経済状況、社会状況を踏まえた上で記載してください。**
* **「具体的内容」は、「研究開発の狙い」や「1-2.研究開発の目標」を実現、達成するために、解決すべき技術的課題とそれを解決する手法について、従来から一般的に行われている方法と比較するなどして、わかりやすく記載してください。**
* **国立研究開発法人又は公益法人が応募する場合は、そのプロジェクトの技術分野において、技術的な優位性を有することを提案書に明記してください。**
* **再委託先又は共同実施先の実施内容があれば、それぞれの役割分担を明確に説明してください。なお、国立研究開発法人から民間企業への再委託又は共同実施（再委託先又は共同実施先へ資金の流れがないものを除く。）は、原則認めておりません。また、再委託先・共同実施先の実施内容、選定理由を別添2「提案基本情報および経費積算表」の様式3「再委託先・共同実施先の選定理由」のシートに記載してください。**
* **当該委託業務の全部又は一部について、技術研究組合等が代表して応募する場合、参画する各企業等及び組合等のそれぞれの役割分担を明確に記載してください。**

**【記載例】**

（研究開発の狙い）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（具体的内容）

　① △△△△の研究開発

　　①-1 △△△△の調査　（○○株式会社）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

　①-2 △△△△の研究開発　（○○大学）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

　② ××××の研究開発

　②-1 ××××の研究開発　（□□株式会社）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

　②-2 ××××の研究開発　（□□大学）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

1-2. 研究開発の目標

**【記載要領】**

* **「1-1. 研究開発の内容」の「具体的内容」の項目ごとに、各年度の目標（性能、定量的な検討件数等）を具体的に記載してください。（「△△△△が可能になること。」、「△△△△について○○以上であること。」、「○○について△△以上にすること。」、その他、可能な限り具体的な表現により記載）**
* **目標の設定理由も簡潔に記載してください。**

**（参考）本プロジェクトの全体目標：生産性（作業時間、習熟速度等）10％以上向上**

**【記載例】**

　①-1 △△△△の調査　（○○株式会社）

（2020年度目標）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設定理由：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（2021年度目標）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設定理由：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（2022年度目標）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設定理由：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

　①-2 △△△△の研究開発　（○○大学）

（2020年度目標）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設定理由：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（2021年度目標）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設定理由：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（2022年度目標）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設定理由：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

1-3. 研究開発成果の実用化・事業化の見込み

**【記載要領】**

* **提案された技術が、どのような形で製品・サービスが実用化・事業化されて社会課題解決に貢献するのかを具体的に説明してください。**
* **詳細は「別添4」に記載してください。**

**【記載例】**

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

詳細は別添4の通り。

1-4. 我が国の社会変革・経済再生への貢献

**【記載要領】**

* **本提案の実施により、国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等、様々な形態を通じ、我が国の社会変革、経済再生にいかに貢献するかについて、バックデータ＊も含め、具体的に記載してください。**

**＊：上記の基礎となる主要なバックデータ（背景、数値等）**

1-5.　産業界等からの貢献

**【記載要領】**

* **SIPでは国費同額以上の産業界からの貢献（マッチングファンド＊）を求めています。年度毎の提案者からの貢献内容等（物品費、人件費・謝金、旅費、その他）を記載してください。**

**＊：マッチングファンドとは、SIPの研究開発・実証等に参画する民間企業等の人的・物的貢献を金額的に評価するものであり、具体的には民間企業等が自ら負担する①物品費、②人件費・謝金、③旅費、④その他（当該研究開発を実施するに必要となる直接的経費）を合算したもの。**

**【記載例】**

（2020年度）

物品費：○○百万円（○○装置（既存設備の提供））

人件費・謝金：○○百万円（○○人の人件費）

（2021年度）

旅費：○○百万円（○○への海外旅費）

（2022年度）

その他：○○百万円（提案者以外の民間企業等と行う関連の実証実験）

# 2. 実施体制

2-1.研究開発責任者候補

**【記載要領】**

* **「研究開発責任者候補」とは、本提案の代表となる研究員（1名）を指します。記載例の通りに記載してください。**
* **なお、「研究開発責任者候補」及び「主要研究員（1-1. 研究開発の内容の「具体的内容」に記載した各項目の責任者、及び各項目を統括する責任者となる研究員を指します）の研究開発経歴を（別添3）に記載してください。**

**【記載例】**

所属・役職　○○ 氏名　○○　○○

　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） ＦＡＸ　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

2-2. 管理者

**【記載要領】**

* **共同提案の場合は、管理者は機関毎に記載してください。（再委託先・共同実施先分の記載は不要です。）**
* **業務管理責任者とは、委託業務を遂行する際の責任者です。委託業務の遂行を管理し、各種文書の提出等を行います。「研究開発責任者候補」と同一人物でも構いません。**
* **経理責任者とは、委託費の使い方を管理する責任者です。経費発生調書の記載、発生経費に係る証拠書類の整理等を行います。**

**【記載例】**

　業務管理責任者：

所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） ＦＡＸ　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

　経理責任者　　：

所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） ＦＡＸ　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

2-3. 実施体制図

**【記載要領】**

* **本研究開発を受託した時の実施体制について、以下のような図にまとめてください。共同提案の場合、他の共同提案先を含めて役割が分かるよう記載してください。**
* **機関ごとに、研究実施場所、項目を記載してください。**
* **再委託先・共同実施先がある場合、その実施内容、選定理由を別添2「提案基本情報及び経費積算表」の様式3「再委託先・共同実施先の選定理由」のシートに記載してください。**

**【記載例】**

NEDO

委託

国立大学法人○○大学○〇学部○〇学科

・研究実施場所：○○大学○〇学部○〇学科（○○県〇市）

・項目：①-2. △△△△の研究開発

○○株式会社

・研究実施場所：東京本社（東京都〇区）

・項目：①-1. △△△△の調査

○○株式会社

・研究実施場所：○○研究所（○○県〇市）

・項目：②-1. ××××の研究開発

（□□株式会社）

再委託

国立大学法人○○大学○○学部○○学科

・研究実施場所：○○大学○○学部○○学科（○○県〇市）

・項目：②-2. ××××の研究開発

**【記載要領】**

* **企業の場合（再委託先等を除く）は、下記の表に必要事項を記載してください。大企業、中堅・中小・ベンチャー企業の種別は公募要領内の定義を参照してください。**
* **会計監査人の設置については、会社法３３７条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つです。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行います。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができます。設置されている場合は公認会計士または監査法人名を記載してください。**
* **会計監査人の設置がない場合は"なし"と記入してください。**
* **従業員数、資本金は応募時点を基準としてください。**

**【記載例】**

　【体制一覧】（企業（再委託先等を除く）の場合のみ記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 | 従業員数 | 資本金 | 大企業･中堅・中小・ベンチャー企業の別 | 会計監査人名 |
| 株式会社A |  |  |  |  |
| 有限会社B |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**（参考）会計監査人の定義**

**株式会社の会計監査を行う公認会計士または監査法人。会社法３３７条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つ。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行う。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができる。**

2-4. 研究実施場所

**【記載要領】**

* **提案された研究開発を実施する場所、及びその場所を選定した理由を記載してください。**

**【記載例】**

研究実施場所①：○○○○○研究所

選定理由　：□□□□□

研究実施場所②：△△△△△株式会社

選定理由　：□□□□□

# 3. 当該技術又は関連技術の研究開発実績

3-1. 当該提案に有用な研究開発実績

**【記載要領】**

* **提案者の本研究開発若しくは本研究開発の円滑な遂行に資する関連研究開発の実績及びその位置づけ等を、研究発表等を引用して記載し、提案内容を遂行できる能力を有していることを、携わる全ての機関（再委託先、共同実施先を含む）を対象として記載してください。**

**【記載例】**

（○○株式会社）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（□□大学）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

3-2. 当該提案において使用する予定の現有設備等の保有状況

**【記載要領】**

* **本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備の中で、提案者が保有する設備状況とその用途を記載してください。**

**【記載例】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設　備　名　称 | 内　　　　容  （使用目的・仕様等を記載してください） |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

# 4. 研究開発の予算と人員の年度展開

**【記載要領】**

* **「1-1. 研究開発の内容」の「具体的内容」の項目ごとに、どのような手順で実施し、どの程度の経費が必要であるか、以下のような一覧表にまとめてください。**
* **共同提案の場合、機関ごとに分担と経費がわかるように記載してください。研究計画スケジュールを表す線の下の（　）内には、参考のため、その年度に投入される研究員の人数を記入してください。経費の内訳については、別添2「提案基本情報および経費積算表」の様式4の各シートに記載してください。**
* **消費税は内税で計上してください。また、日本国以外に本社又は研究所を置く外国企業等において、その属する国の消費税相当額がある場合にもその分を含めて計上してください。**
* **エクセル等で作成されたものの貼付も可です。**

**【記載例】**

単位：百万円

（　）内は人数

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 2020 年度 | 2021 年度 | 2022 年度 | 計 |
| **① △△△△の研究開発**  **①-1. △△△△の調査**  **（○○株式会社）**  ***＊＊＊***  ***（＊）***  **①-2. △△△△の研究開発**  **（○○大学）**  **②. ××××の研究開発**  **②-1. ××××の研究開発**  **（□□株式会社）**  **②-2. ××××の研究開発**  **（□□大学）** | ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）*** | ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）*** | ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）*** | ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）***  ***＊＊＊***  ***（＊）*** |
| 合　　計 | ***＊＊＊***  ***（＊）*** | ***＊＊＊***  ***（＊）*** | ***＊＊＊***  ***（＊）*** | ***＊＊＊***  ***（＊）*** |

# 5. 類似の研究開発

5-1. 現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発

**【記載要領】**

* **現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発がある場合には、その制度、研究開発テーマ、内容、本提案との相違点を説明してください。該当がない場合には、「該当なし」と記載してください。（再委託先等も含みます）**

5-2. 現に実施している自己資金による類似の研究開発

**【記載要領】**

* **本研究開発を受託した後も並行して類似の自社研究を続ける場合には、その研究概要、目標（性能等）を明らかにしてください。また、受託を希望している研究と類似する自社研究を明確に区別できることを説明してください。該当がない場合には、「該当なし」と記載してください。**

# 6. 契約に関する合意

**【記載要領】**

* **【記載例】の青字部分を書き換えてください。**
* **共同提案の場合は、冒頭の『**「**●●●●株式会社　□□□□（代表者氏名）**」は、』の部分を、**『「●●●●株式会社　□□□□（代表者氏名）」、「▲▲▲▲株式会社　△△△△（代表者氏名）」及び「▼▼▼▼株式会社　▽▽▽▽（代表者氏名）」は、』として、共同提案機関それぞれの代表者からの合意を得てください。**

**【記載例】**

　「**●●●●株式会社　□□□□（代表者氏名）**」は、本研究開発テーマ「**△△△△△△△△**」の契約に際して、管理法人より提示された契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書類等を提出します。また、業務の実施においては、管理法人が提示する事務処理マニュアルに基づいて行います。

利害関係の確認について

別紙

* 管理法人は、採択審査に当たり大学・研究開発機関・企業等の外部専門家による採択審査委員会を開催します。この採択審査委員会では公正な審査を行うことはもちろん、知り得た提案情報についても審査以外の目的に利用することを禁じております。
* さらに、採択審査委員の選定段階で、管理法人は利害関係者を排除すべく細心の注意を払っているところですが、さらに採択審査委員本人にも事前に確認を求め、より公平・公正な審査の徹底を図ることといたしております。
* そこで、提案者の皆さまには、採択審査委員に事前提供する情報の記載をお願いいたします。本書類（利害関係の確認について）に記載いただいた「提案者名」、「研究開発テーマ」及び「技術的なポイント」を採択審査委員に提示し、自らが利害関係者、とりわけ競合関係に当たるかどうか、の判断を促します。技術的なポイントについては、競合関係を特定することが可能と考える技術的なポイントを問題ない範囲で記載いただけますようお願いいたします。
* また、管理法人が採択審査委員を選定する上で、利害関係者とお考えになる方がいらっしゃる場合には、記載欄に任意で記載いただいても構いません。なお、採択審査委員から、利害関係の有無の判断がつかないとのコメントがあった場合には、追加情報の提供をお願いする場合がございますので、ご協力をお願いいたします。

|  |
| --- |
| （提案者名）**（※共同提案を行う場合は、併記してください。大学や公的研究開発機関の場合は、研究開発代表者について、大学又は大学院に所属する研究開発者は、学科又は専攻まで所属を、公的研究開発機関に所属する研究開発者は、部門やセンターまで所属を記載してください。）**  **○○株式会社**  **○○大学○○学部○○学科　教授　○○　○○**  **○○大学院○○研究科○○専攻　教授　○○　○○**  **○○研究所　○○部門　部門長　○○　○○** |

|  |
| --- |
| （研究開発テーマ）  **「○○○○○」（任意に記載してください）** |

|  |
| --- |
| （技術的なポイント） |

|  |
| --- |
| （利害関係者とお考えになる方がいらっしゃる場合には、任意でご記載ください。）  **該当しない場合は、「なし」と記載してください。** |